

## #1 地縁のはじめかた

7/21(日) 10時～12時

「お隣さん」や「常連さん」、「いつも行く店」「近所の人」など、地域での人付き合いを表す言葉はたくさんあります。こうした地縁を育むきっかけは「せっかくだから〇〇してみる」という小さな一歩。仕事や私生活、お店や会社など多様なかたちで地縁を育ててきた二人のガイドに、最初の一步の踏み出し方と深め方について、じっくり話を聞いてみましょう！



### 平田慎吾

三善豆腐工房 2代目・高木神社四丁目睦

墨田区京島で「一丁入魂」を理念に掲げて、「街・人・大地・収穫」をテーマに豆腐づくりを行う。豆腐づくりだけでなく、地域のお客さんや豆腐職人を連れていく枝豆の収穫体験や原料である大豆づくりにも携わっている。豆腐屋としての活動の傍らで、すみだの食育活動や地元高木神社の四丁目睦の一員としても活動する。



### 乾裕子

UR都市機構会社員

会社員で2児の母。好きなことは料理とまち歩き、あと一人の時間。まちづくりの仕事から始まった曳舟とのお付き合い。美味しいお店と面白い人に出会い、今となっては仕事だけに留まらず、休日にも通うほど居心地が良くて、大好きなまちです。2024年2月にはノドひきふねをオープン。まちの人たちにとって、居心地のいい場所を目指しています。

## #2 弟子入りのすすめ

8/3(土) 10時～12時

ご近所のアーティスト・ヒロセガイさんは、老若男女を問わない多様な「お弟子さん」と共に、京島駅というアートスペースで共同生活を送りながら、古い家屋のリノベーションや作品制作に取り組んでいます。混沌とも言える弟子入り生活は、思いがけない出会いにもつながるもの。京島駅に足を運び、弟子入りの世界と一緒に垣間見てみませんか？



### ヒロセガイ

師匠

京島駅、Art&Nepal  
代表。現代美術家。

1990年代に暮らしていた大阪の下町や遊んでいた環境が作品に影響を与えて、町の中でアーティストや様々な人が生活する場所を作っている。



### さっちゃん 弟子1

建築の学校卒業後、大工、和菓子職人を経験。ヒロセガイの元で展示設営や長屋の改装工事の仕事をしています。

### 美山さくら 弟子2

高校生時代の恩師と共に、卒業後京島駅に居候開始。シャボン玉を使ったパフォーマンスや絵画表現に取り組む。

### イタチョコラシヨウ 弟子3

ゲームクリエイターでありながら、絵も描くし仮面ダンスも踊る。京島駅で個展を開いたのち居心地が良く居座る。

第2回のみ、会場はアートスペース「京島駅」となります。下記住所まで徒歩にてお越しください。

〒131-0046  
東京都墨田区京島3丁目50-12  
※キラキラ橋商店街から徒歩数分

## #3 ことばでつながる | 記録編

8/17(土)  
10時～12時

ライターの仕事がきっかけで、このまちに引っ越してきた浅野さん。まちでの暮らしを楽しむために取り組んだのは、変わったものを見つけて写真を撮ったり、毎日の出来事を日記にまとめたり、とにかく「記録してみる」ことでした。何気なく見ている風景やちょっとしたこだわり（偏愛）を写真やテキストでかたちに残し、まちの魅力を再発見してみましょう！



### 浅野義弘

ライター・京島共同凸工所ラボ長

1992年長野市生まれ。大学卒業後、研究員として2年半従事したのち、ものづくり領域を中心としたライターとして独立。とある取材をきっかけに2023年2月に墨田区へ引越す。現在は3Dプリンターやレーザーカッター等のデジタル工作機械を備えた工房「京島共同凸工所」を運営しながら墨田区での暮らしを満喫中。

## #4 ことばでつながる | 表現編

8/24(土)  
10時～12時

言葉に関わる仕事を続けてきた三井さん。主宰するすみだクリエイターズクラブには文章やイラスト、写真などの方法で「伝える」ことに取り組む人たちが所属しています。こうした表現自体もまた、地域と関わる手段の一つ。三井さんに言葉のコツを学びながら、皆さんが見つけた「街とわたし」の魅力をまとめ、ガイドツアーのように伝えてみましょう！



### 三井千賀子

コピーライター

すみだクリエイターズクラブ発起人、共同主宰。外資系広告代理店の制作局を経て有限会社三井広告事務所。ものづくり・福祉・文化施設・店舗などの地域ブランディングを主に手がける。墨田区の地域ブランド「すみだモダン」では100人以上の区内ものづくり事業者を取。クリエイターの力でまちを面白くしたい、とあれこれ活動中。

第3回と第4回は、まちのコピーライターの三井さん・ライターの浅野さんと取り組む連続講座です。

「私とまち」の関係に想いを馳せ、ガイドと一緒に言葉にして、その魅力を他の人にも伝えてみましょう！ ※ どちらか一回の参加も可能です

### 交通のご案内

第1, 3, 4回会場  
曳舟文化センター

- ・京成電鉄 押上線「京成曳舟駅」下車 徒歩1分
- ・東武スカイツリーライン・東武亀戸線「曳舟駅」下車 徒歩4分
- ・都バス「墨田区曳舟文化センター前(錦40)」下車 すぐ前
- ・区内循環バス 北西部ルート4「曳舟文化センター」下車 徒歩1分

### 主催

曳舟文化センター ☎ 03-3616-3951 (9時～21時)

(指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

〒131-0046 東京都墨田区京島一丁目38番11号  
ホームページ <https://www.hikifune-bunka.jp/>

